

石神中学校だより 5号

発行日：令和3年 6月9日

2021重点目標＜課題を持って自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒＞ 文責：校長 佐藤恭司

第64回中体連総合大会が行われました

6月2日～3日、8日に中体連総合大会相双地区予選大会が各会場にて行われました。今回は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、全会場が無観客開催となりました。本校生徒の参加態度、マナーなど立派だったという報告を受けています。部活動を通して心身の成長の様子が見られてきました。主な結果・記録は次の通りです。県大会は7月15日～18日に県内各会場別に行われます。さらなる活躍を期待しています。



バレーボール女子



卓球ダブルス



ソフトテニス男子

＜軟式野球＞ 中村二中 惜敗
向陽中 惜敗
＜サッカー＞ 原町一中 引き分け
向陽・中二 惜敗
＜男子卓球＞ 団体 予選リーグ 惜敗
シングルス 16位 松村
＜女子卓球＞ 団体 2位 県大会
シングルス 8位 大谷・坂本
ダブルス 2位 宮川・目黒 県大会
ダブルス 8位 重野・渡邊



バスケットボール女子

＜男子ソフトテニス＞ 団体 惜敗
個人 惜敗
＜女子ソフトテニス＞ 団体 3位 県大会
個人：星・佐藤、松崎・菅野 県大会
＜男子バレーボール＞ 5位
＜女子バレーボール＞ 予選リーグ 2位
決勝トーナメント：向陽中 惜敗
＜男子バスケットボール＞ 小高中 惜敗
＜女子バスケットボール＞ 向陽中 惜敗
＜剣道＞ 個人戦 惜敗

通級指導教室が開設されました！

今年度、本校に通級指導教室【希望の部屋】が開設され、南相馬市の各中学校から多くの生徒が通ってきています。通級指導教室では、自立活動を主とし、ソーシャル・スキル・トレーニング（SST）や教科的補充などを個別の実態に応じた取り組みを行っています。

中学校の通級指導教室は、南相馬市で本校だけとなります。通級指導教室についての相談等がありましたら、学校まで問い合わせ下さい。
※ソーシャル・スキル（社会技能）



子どもたちに伝えたい名言とことわざ

【聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥】（きくはいつきのはじ きかぬはいっしょうのはじ）

知らないことを人に聞くのは、ほんの少し恥ずかしいことだけれども、そのまま知らないでいると、一生恥ずかしい思いで生活することになるという教えです。一時の恥など恐れずに、進んで教えてもらう方がよいです。思い切って聞くことができる勇気を持ちましょう。 ※ 同じ意味を持つ言葉に「聞くは一時の恥 聞かぬは一生の損」「聞くは一時の恥 聞かぬは末代の恥」などがあります。

今年度の水泳授業について

昨年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、水泳の授業を中止しましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底した上で実施します。なお、生徒の健康面など、個別の相談にも対応しますので、担任までご連絡をお願いします。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 実施期間 令和3年6月下旬から7月20日（火）まで

2 授業の実施方法および新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 水泳の授業は総8時間を計画していますが、プールでの授業を4時間実施し、他の時間は体育館や教室を使用して、水泳（泳法・着衣泳など）の知識を学習します。
- (2) 「3密」を避けるために、各クラスごとに男女別で実施します。（普段は学年男女別授業）
- (3) 着替えについては、男子は体育館3ヶ所（ステージ両側のスペース、ミーティングルーム） 女子はプールの更衣室2ヶ所を更衣室として使用します。また、着替え時にはマスクを着用します。
- (4) 授業では「3密になる活動を避ける」「更衣室等の換気」「体調が悪いときは無理をさせない」「授業後は手洗い・うがい・手指の消毒の徹底」を実施し、感染症予防に努めていきます。
- (5) 使用した場所・用具については、消毒をします。



～ねがい～ 「結局、まだこれからしばらく生きないと調子が出てこないね。年をとればできるかと思ったら、努力が足りないのか、なかなかできないね。年齢はたくさん生きても、努力の継続が続かなければだめなんだね。」「実際、本当のところ失敗ばかりしておるんですわ。それが本当なんです。まだ、未成熟なわけですわ。」これは、陶芸界第一人者である加藤唐九郎氏85歳の時の言葉です。加藤氏の作品は、常に大きな評価を受けていたにも関わらず、陶芸の深さへの追究をやめようとしませんでした。この言葉から、皆さんはどう考えますか。（校長）

